

- 奥州市は、市町村合併により広大な市域となったことに加え、都市機能誘導区域に設定している3地域間の移動距離が長いことなどから、地域公共交通の重要性は高まっているが、公共交通の維持が年々困難となっている。
- このため、市街地の変遷や公共施設への移動需要の変化等を踏まえ、利便増進を図りつつ利用者の拡大を目指すものである。

事業の内容

- ① **水沢駅への乗り入れ【対象路線：水沢コミュニティバス】**
 - ・市コミュニティバス（Zバス）の4路線において、新たに主要駅である水沢駅へ乗り入れ
- ② **Zホールや水沢図書館、商業施設等への延伸**
【対象路線：水沢前沢線】
 - ・現在水沢駅西口が起終点となっている水沢前沢線を、駅東口側に立地する水沢常磐郵便局へと起終点を変更
- ③ **ニュータウン・商業施設への延伸**
【対象路線：胆沢病院線（水岩線）】
 - ・胆沢病院線（水岩線）について、新たに桜屋敷ニュータウンやイオンスーパーセンター水沢桜屋敷店付近へ延伸

事業の効果

- ① **鉄道との接続性向上**
 - ・鉄道との利便性を高めることで、高校の通学時や市民の日常生活での移動時、市外からの水沢中心部等への観光利用などにおける利便性を向上
- ② **公共施設等へのアクセス性の向上**
 - ・水沢駅東口側の公共施設・商業施設へアクセス性を向上させることで、買い物時やイベント開催時などにおける利便性を向上
- ③ **ニュータウン居住者や商業施設利用者等の需要の取り込み**
 - ・ニュータウンへの延伸により、当該地域の移動機会創出へ繋げることに加えて、商業施設への利用者など、新たな需要の取り込みに寄与

事業とあわせて実施する取組

- 【奥州市地域公共交通計画(下記含め7施策)】**
- **公共交通に関する総合的な案内ツールの作成**
 - ・総合的な公共交通案内ツールの作成 等
 - **主な接続拠点での案内・誘導の改善**
 - ・デジタルサイネージによる運行情報提供 等
 - **主要なバス停等での待合環境の改善**
 - ・バス路線沿線の施設等と連携した待合環境の改善 等
 - **公共交通等に関するイベント等の開催**
 - ・公共交通イベントの開催【地域公共交通シンポジウムの開催】 等

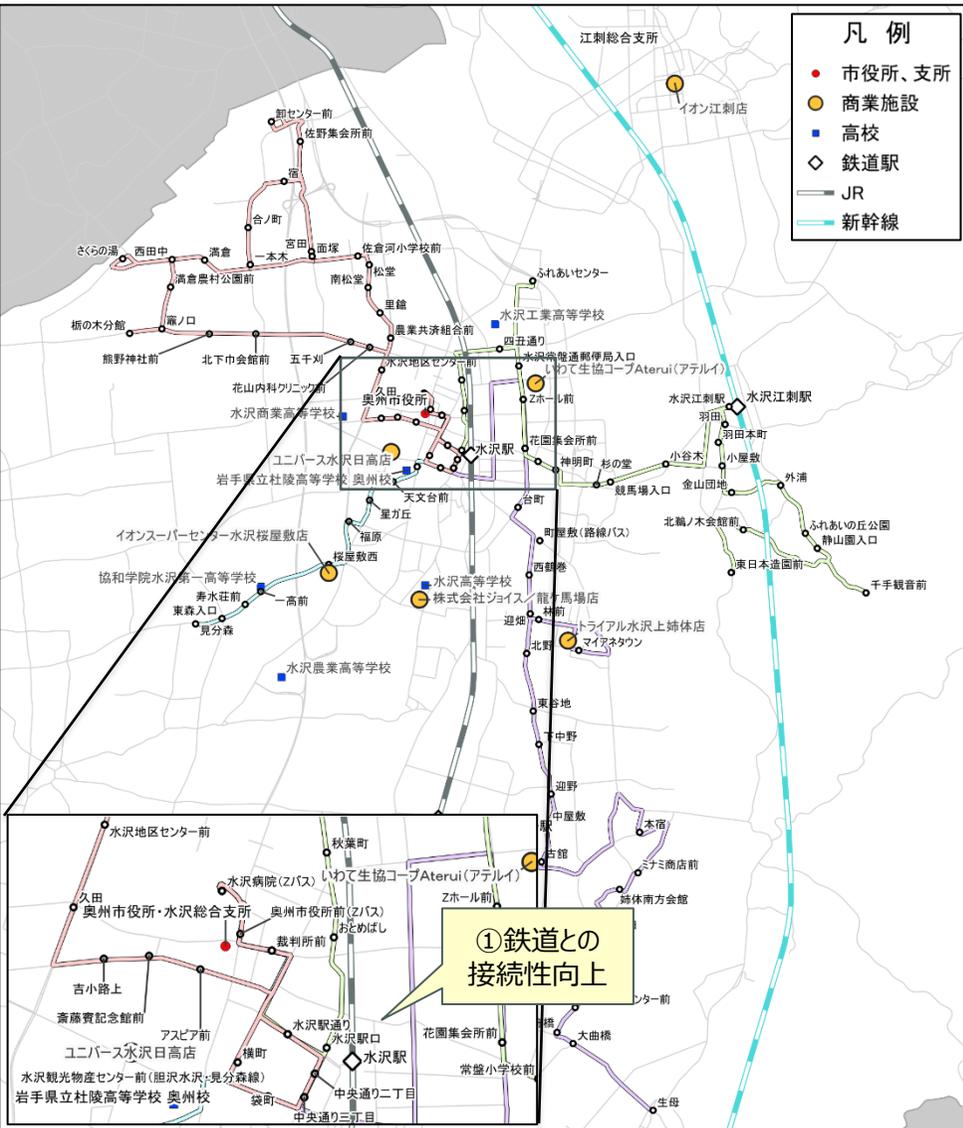
【対象エリア】

- ・岩手県奥州市
- ・作成自治体 岩手県、奥州市
- ・事業実施区域 岩手県奥州市内
- ・事業実施予定期間 R8年4月～R11年3月

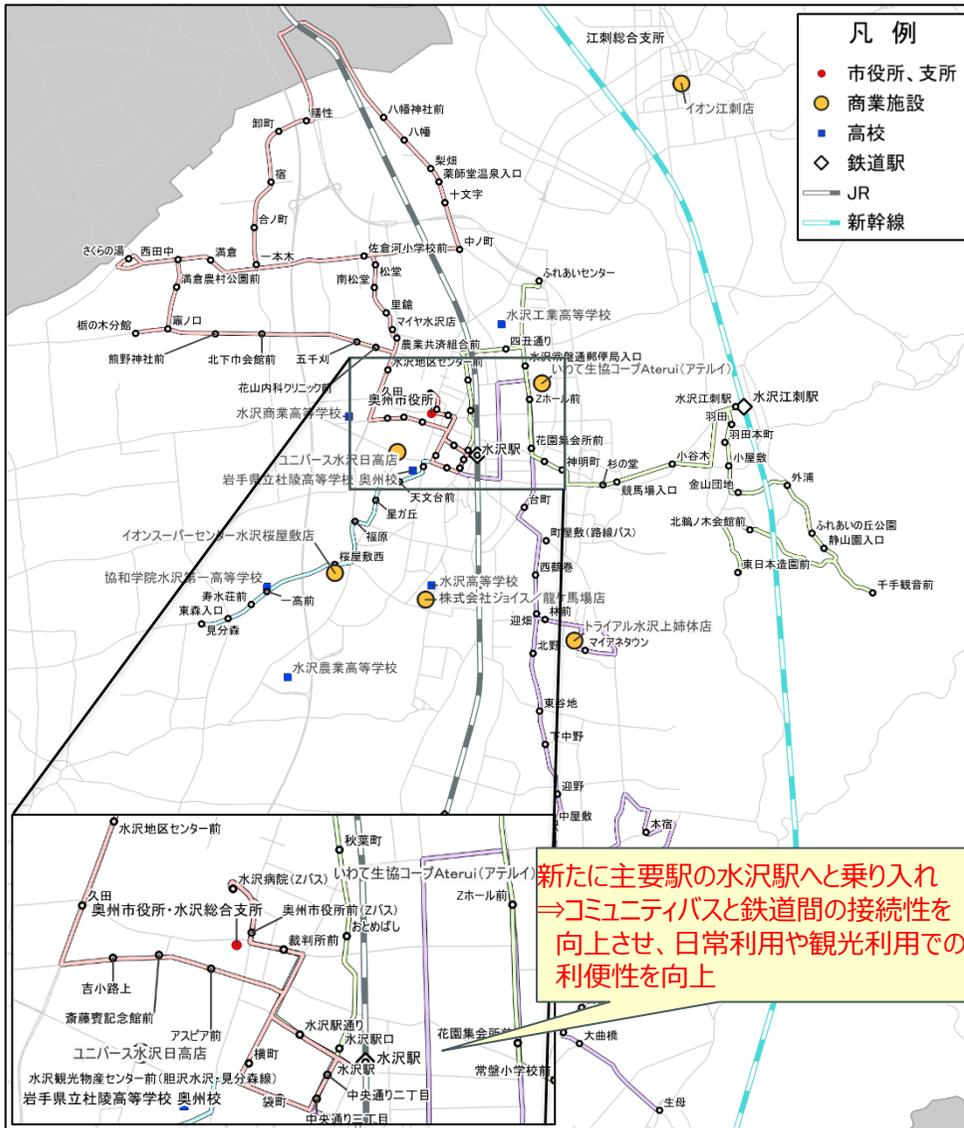
岩手県地域公共交通利便増進実施計画(奥州市版)(概要)

【事業実施概要図①】

事業実施前



事業実施後



岩手県地域公共交通利便増進実施計画(奥州市版)(概要)

【事業実施概要図②】

事業実施前



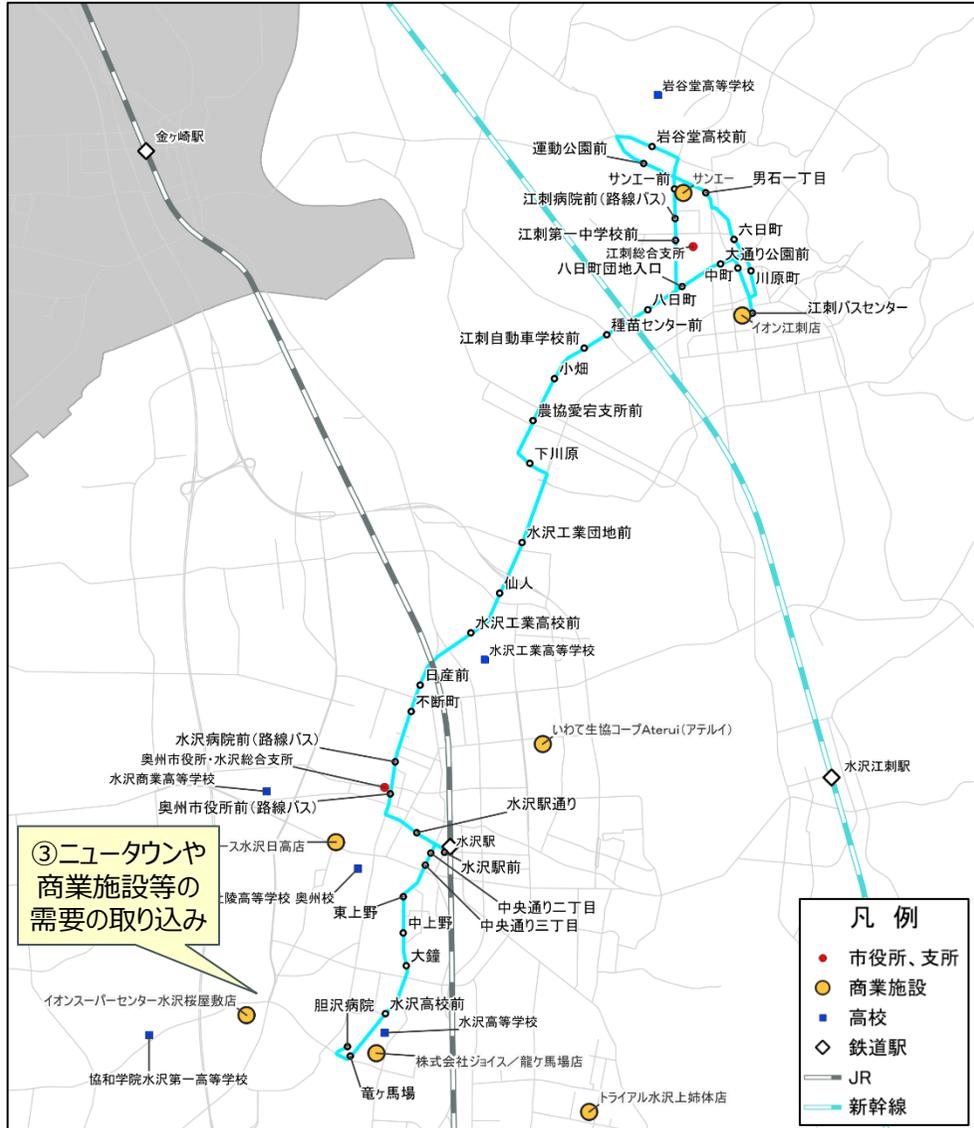
事業実施後



岩手県地域公共交通利便増進実施計画(奥州市版)(概要)

【事業実施概要図③】

事業実施前



事業実施後

